

## 終戦75年「別海と戦争」展示のお知らせ！

太平洋戦争の終結から75年が経とうとしています。先の大戦を記憶している人たちも年々減りつつあり、平和を守り、戦争の惨禍を二度と繰り返さないためには、後世に戦争の記憶を伝えていく必要があります。戦争というものの愚かさ、悲惨さを理解して頂くために、当時の別海の様子や町内や根室管内に残る戦争遺跡をパネルで紹介します。

なお、展示するパネルは、終戦70年の平成27年度に実施した企画展のものを使用いたします。

- 場所 郷土資料館第2展示室
- 期間 8月3日(月)～31日(月)
- 時間 9:00～17:00



## 「私のコレクション」コーナーを新設しました。

町内在住者の秘蔵のコレクションを展示するコーナーを新設しました。

様々な思い出のあるコレクションの展示を通して、町民のみなさまと郷土資料館をつなぐ架け橋にしたいと考えています。秘蔵のコレクションを多くの方に見てもらいたいという方は、郷土資料館までご連絡ください。

展示スペースは、ガラスケース1台分です。第1回目は、町内50代男性の1970年代後半の「プロレス」コレクションです。



## 出前移動展のお知らせ！

### 令和元年度特別展「北の開拓地で生命をおかえる ～拓殖産婆と開拓保健婦たちの足跡～別海町お産の歴史～」

- 場所 東公民館ロビー
- 期間 8月5日(水)～19日(水)
- 時間 9:00～17:00



## ふるさと講座・自然系第1回目

# 「シギ・チドリ観察会」を実施しました。

新型コロナウイルスの影響により延期となった「シギ・チドリ観察会」を7月25日(土)に実施しました。場所は野付半島、参加者9名、講師は藤井薫野付半島ネイチャーセンター長です。

ネイチャーセンターでレクチャーのあと、車にて移動し先端部まで、降車しながらの観察となりました。観察出来た野鳥は、14種類です。干潮のため半島先端部にシギ・チドリが集中しており、特にキアシシギが500羽と多く、参加者を驚かせました。シロチドリの幼鳥も見ることが出来、繁殖している様子を観察することが出来ました。詳しい解説を聞きながらの観察会に参加者は満足していました。



### ●観察した野鳥

- シギ科 トウネン・キアシシギ(群)・キョウジョシギ・アオアシシギ  
ハマシギ・アカエリヒレアシシギ
- チドリ科 メダイチドリ・シロチドリ(幼鳥2)
- サギ科 アオサギ
- タカ科 オジロワシ・トビ
- ツル科 タンチョウ
- カラス科 ハシブトガラス・ハシボソガラス



## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する 別海町郷土資料館の対応について(お願いとご協力)

### ご利用にあたり

- (1) 発熱や咳等の症状が見られる方や体調不良の方は、利用をご遠慮ください。
- (2) マスクの着用・咳エチケット・手洗いの励行、消毒液の利用をお願いします。
- (3) 体温の測定にご協力ください。
- (4) 他の利用者の方と十分な間隔(2m程度)を保つようにしてください。
- (5) 1時間以内のご利用にご協力願います。
- (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。また、感染者が発生した場合は、ホームページや来館者のみなさんに周知・連絡しますので「連絡票」への記入にご協力ください。
- (7) 各施設において、職員の指示に従ってください。

別海町郷土資料館だより No.253

発行日 令和2年8月1日

発行所 別海町郷土資料館  
別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

**編集後記** いまだ衰えない新型コロナウイルスの感染拡大、そして、夏らしくない曇り空の毎日とすっきりしない日々が続きます。いつもなら、こうしていることが中々出来ないなど、自由に動き回っていた毎日が懐かしく感じます。この状態を乗り越えるためにもご来館におけるみなさまのご協力をさらにお願ひする次第です。